

令和6年度事業報告

自 令和6年4月1日

至 令和7年3月31日

本協会は産業廃棄物の適正処理を推進し、もって県民の生活環境の保全と公衆衛生の向上に寄与するため、会員各位のご尽力、ご協力を得て、事業を推進しております。こうした中、令和4年3月の福島県沖地震に続き、令和5年9月に台風第13号が発生し、浜通りを中心に家屋、交通、インフラなどに甚大な被害が発生しましたが、本協会としても度重なる自然災害からの復旧に対して協力・支援を行い、令和7年2月末をもって、災害廃棄物の処理は全て終了しました。

また、世界情勢の混乱などによる燃料費等の物価高騰は、会員事業所の経営に大きく影響を与えていることから、会員への支援事業として、会員会費の半額やマニフェスト送料の無料化などを行ったところです。

令和6年度は、産業廃棄物の適正処理を基本に、国や県等関係機関との連携の下、会員が一体となって環境の保全とカーボンニュートラルの実現に向け取り組み、会員各位のご協力を得て概ね事業計画どおり各種の事業を進めることができました。

ここに会員各位のご協力と関係各位のご支援に対し、厚くお礼申し上げます。令和6年度に実施した事業は次のとおりです。

I 公益目的事業

産業廃棄物適正処理推進事業

1 産業廃棄物管理票（マニフェスト）普及促進頒布事業

(1) 紙マニフェストの頒布及び普及

「(公社)全国産業資源循環連合会」及び「建設六団体副産物対策協議会」で発行する産業廃棄物管理票（マニフェスト）の頒布・普及と記載要領、交付及び回付、保存などについて助言を行うとともに、委託契約締結の徹底等について啓発した。

○産業廃棄物管理票頒布数の推移

年度	頒布数（セット）	前年度比
2	719,900	0.98
3	714,900	0.99
4	711,900	0.99
5	578,300	0.81
6	603,800	1.04

(2) 電子マニフェストの普及

情報処理センターである（公財）日本産業廃棄物処理振興センターと連携しながら操作説明会にインストラクタとして派遣し、電子マニフェスト制度の加入促進を図った。

○福島県年間電子マニフェスト登録件数（令和5年度）

電子マニフェスト登録件数 437,986件

2 不法投棄防止及び環境保全事業

(1) 不法投棄防止巡回パトロール・廃棄物撤去事業

福島県各地方振興局が実施している環境月間事業などにおいて、関係市町村及び関係団体が行う不法投棄防止対策事業の普及啓発に参加するとともに、不法投棄された廃棄物の撤去などを行い各地域の環境保全に努めた。

また、植樹祭に参加し、森林の環境保全に努めるとともに、不法投棄防止の普及啓発を行った。

- ・実施日時 令和6年5月25日（土）8時30分～
- ・作業場所 いわき市田人町 遠野興産(株)社有林
- ・参加人数 約60名（協会関係 いわき方部30名）

(2) 猪苗代湖水環境保全等事業

県民参加による猪苗代湖のボランティア清掃事業等を実施するとともに、特定非営利活動法人輝く猪苗代湖をつくる県民会議へ活動費の支援を行った。

○猪苗代湖クリーンアクション2024 vol.1事業

福島県・猪苗代町との主催により実施した。

- ・実施日時 令和6年4月20日（土）9時30分～
- ・作業場所 猪苗代湖三城潟、サイクリングロード沿い、小黑川河口付近、松橋浜、高橋川河口付近
- ・参加人数 32機関団体等453名（協会関係 会津方部25名 事務局3名）
- ・回収量 990kg

○猪苗代湖クリーンアクション2024 vol.2事業

猪苗代湖・裏磐梯湖沼水環境保全対策推進協議会が主催し、福島県・郡山市との共催により実施した。

- ・実施日時 令和6年6月22日（土）9時30分～
- ・作業場所 猪苗代湖舟津浜一帯、舟津公園
- ・参加人数 28機関団体等521名（協会関係 郡山方部47名 事務局3名）
- ・回収量 1,250kg

○猪苗代湖クリーンアクション2024 vol.4事業

福島県・猪苗代町との主催により実施した。

- ・実施日時 令和6年10月29日（火）9時30分～

- ・作業場所 猪苗代湖三城潟
- ・参加人数 8 機関団体等123名（協会関係 郡山方部27名 会津方部30名 事務局 2 名）
- ・回収量 ヨシ刈取面積約1,000㎡、廃棄物10kg

(3) 海岸の環境保全事業

第12回南相馬市鎮魂復興市民植樹祭に参加し、海岸の環境保全に努めるとともに、不法投棄防止の普及啓発を行った。

- ・実施日時 令和 6 年 6 月 9 日（日）12時～
- ・作業場所 南相馬市小高区塚原地内
- ・参加人数 約1,200名（協会関係 相双方部51名）

3 適正処理に関する相談業務

県内外から産業廃棄物処理業に関する講習会等の照会や相談・質問に対応し、的確な情報を適宜提供するとともに、助言を行った。

4 適正処理普及啓発活動事業

(1) 情報・資料等の提供

産業廃棄物の処理に関する情報提供や資料の配付を行うとともに、適正処理・処分の普及・助言を行った。

＜協会発行・配付資料＞

- ・（一社）福島県産業資源循環協会会員名簿
- ・福島県等関係機関や（公社）全国産業資源循環連合会から通知のあった資料を適宜送付
- ・協会のホームページによる情報提供

(2) リサイクル事業の推進

会員によるリサイクル事業実施内容を会員名簿に掲載するとともに、排出事業者、行政機関等からの照会や相談に対して資料提供を行うなど、産業廃棄物の再生利用、再資源化を推進した。

○名簿掲載リサイクル事業実施会員

方部	事業者数
福 島	19
郡 山	16
白 河	10
会 津	15
相 双	12
いわき	17
合 計	89

(3) 労働安全衛生活動の推進

第3次（令和5年度～令和7年度）労働災害防止計画に基づく事業等について審議するため、安全衛生委員会を開催するとともに、一般社団法人山形県産業資源循環協会との交流会議を開催した。また、令和6年度労働災害防止セミナー及び方部別安全衛生講習会（6方部）を会員及び非会員を対象に開催した。

ア 委員会（第34回～第37回）

回	開催期日	開催場所
第34回委員会	令和6年4月12日（金）	福島市「石林」
	・令和6年度事業計画（案）について	
第35回委員会	令和6年8月2日（金）	会津若松市(株)あいづダストセンター
	・(株)あいづダストセンターの安全衛生活動の取組視察	
	・方部別安全衛生講習会の開催（案）について	
	・山形県協会安全衛生委員会との意見交換（案）について	
第36回委員会	令和6年9月13日（金）	天童市「天童ホテル」ほか
	・東北クリーン開発(株)の安全衛生活動の取組視察	
	・山形県協会安全衛生委員会との意見交換	
第37回委員会	令和7年2月3日（月）	福島市「杉妻会館」
	・令和7年度安全衛生委員会事業について	
	・方部別安全衛生講習会の開催結果について	

イ 労働安全衛生に関するセミナー

会 議	開催期日	開催場所
令和6年度 労働災害防止 セミナー	令和6年7月3日（水）	郡山市「ビッグパレットふくしま」
	<講演>	
	テーマ 産業廃棄物処理における安全衛生について	
	講 師 中央労働災害防止協会東北安全衛生サービスセンター 昆野良久 氏	
	参加者 115名	

ウ 方部別安全衛生講習会

方部	開催期日	開催場所	参加者
福島	令和6年10月15日（火）	福島県青少年会館	28名
郡山	令和6年10月30日（水）	郡山市労働福祉会館	33名
白河	令和6年10月8日（火）	白河市立図書館	14名
会津	令和6年10月2日（水）	アピオスペース	27名
相双	令和6年10月9日（水）	原町生涯学習センター	20名
いわき	令和6年11月5日（火）	いわき産業創造館ラトブ	35名
内容	<講演> テーマ 「産業廃棄物処理業におけるリスクアセスメントについて」 講 師 元福島労働局労働衛生専門官 平子光基 氏		延べ 157名

5 関係機関・団体との交流・協力事業

本協会の事業活動や業界の実情等について、相互の理解を深めるため、行政機関や関係団体で組織する協議会等に協力した。

- (1) ふくしまカーボンニュートラル実現会議
・ 総会及び企画委員会への出席等
- (2) ふくしまエネルギー・環境・リサイクル関連産業研究会
・ 研究会及び企画推進委員会への出席等
- (3) 再生可能エネルギー関連産業推進研究会
・ 分科会への出席等
- (4) 福島環境活動支援ネットワーク会議
- (5) ふくしまSDG s 推進プラットフォーム
- (6) (公財) 福島県暴力追放運動推進センター
- (7) (公社) 全国産業資源循環連合会との連携
・ 定時総会への出席等
・ 北海道・東北地域協議会の会議への出席等
- (8) (公財) 日本産業廃棄物処理振興センターとの連携
- (9) (公財) 産業廃棄物処理事業振興財団との連携

《会議等の出席》

○（公社）全国産業資源循環連合会関係—①

会 議	開催期日	開催場所
第14回定時総会	令和 6 年 6 月14日（金）	東京都 「明治記念館」
	出席者：佐藤会長、反後副会長	
	<表彰関係（表彰式は未実施）>	
	・ 優良事業所	(株)二瓶商店（福島方部）
	・ 地方功労者	近藤宏樹氏（郡山方部）
第20回産業廃棄物と環境を考える全国大会	・ 地方優良事業所	(有)メイテイク（福島方部）
		(有)伊南川商事（会津方部）
		(株)高崎クリーン（いわき方部）
	・ 優良従事者	稲村修氏（渡部産業(株)、会津方部）
		堀込明志氏（(株)相双環境整備センター、相双方部）
		作山陽一氏（常光サービス(株)、いわき方部）
第20回産業廃棄物と環境を考える全国大会	令和 6 年11月15日（金）	岐阜県「岐阜グランドホテル」
	出席者：佐藤会長等18名	
	<基調講演> 「循環経済を国家戦略に」 環境省環境再生・資源循環局 次長 角倉一郎 氏	

○（公社）全国産業資源循環連合会関係―②

会 議	開催期日	開催場所
北海道・東北地域協議会第24回会長会議	令和6年4月11日（木）	山形県山形市
	出席者：佐藤会長	
	各県協会の現状と課題について	
北海道・東北地域協議会臨時会長会議	令和6年5月7日（火）	Web開催
	出席者：佐藤会長	
	協議会の役員選任、全産連役員の候補者選任のあり方について	
北海道・東北地域協議会第25回会長会議	令和6年6月4日（火）	山形県山形市
	出席者：佐藤会長	
	各県協会の現状と課題について	
北海道・東北地域協議会第23回事務局長会議	令和6年6月4日（火）	山形県山形市
	出席者：星専務理事兼事務局長	
	① 事務局職員の新採用に係る募集方法等について	
	② 災害廃棄物処理訓練への関わり方について	
第75回北海道・東北地域協議会	令和6年6月4日（火）	山形県山形市
	出席者：佐藤会長、星専務理事兼事務局長	
	① 令和5年度事業報告及び決算報告の承認について	
	② 令和6年度事業計画（案）及び収支予算（案）の承認について	
北海道・東北地域協議会第26回会長会議	令和6年10月2日（水）	岩手県盛岡市
	出席者：佐藤会長	
	各県協会の現状と課題について	
北海道・東北地域協議会第24回事務局長会議	令和6年10月2日（水）	岩手県盛岡市
	出席者：星専務理事兼事務局長	
	① 協会における共益活動及び新規会員の加入策について	
第75回北海道・東北地域協議会	令和6年10月2日（水）	岩手県盛岡市
	出席者：佐藤会長、星専務理事兼事務局長	
	① 令和6年度補正予算（案）について	
	② 協議会の今後の運営の在り方について	
事務局責任者会議（web会議）	令和7年2月4日（火）	福島県（福島市）
	出席者：星専務理事兼事務局長	
	・令和7年度事業計画骨子について他	

○（公社）全国産業資源循環連合会関係―③

会 議	開催期日	開催場所
事務局責任者会議（web会議）	令和7年2月4日（火）	福島県（福島市）
	出席者：星専務理事兼事務局長	
	・令和7年度事業計画骨子について他	

Ⅱ その他の事業

1 産業廃棄物適正処理啓発講習会事業

（公財）日本産業廃棄物処理振興センター及び協力団体である（公社）全国産業資源循環連合会と連携して、講習会を延べ11回（うち対面：2回）開催するとともに、講師として講義（業務管理）を行い、933名が受講した。

種 別	実施期日	場 所	備 考
産業廃棄物収集運搬業許可講習会（新規）	令和6年7月24日（水）	コラッセ ふくしま	133名
	令和6年12月5日（木）～ 12月6日（金）※		134名
産業廃棄物収集運搬業許可講習会（更新）	令和6年7月25日（木）		106名
	令和6年10月4日（金）		41名
	令和7年2月13日（木）※		141名
特別管理産業廃棄物収集運搬業許可講習会（新規）	令和6年7月24日（水）		36名
産業廃棄物処分業許可講習会（新規）	令和6年10月4日（金）		20名
産業廃棄物処分業許可講習会（更新）	令和6年10月4日（金）		29名
特別管理産業廃棄物処分業許可講習会（新規）	令和6年7月24日（水）		10名
特別管理産業廃棄物管理責任者講習会	令和6年10月3日（木）※		146名
	令和7年2月14日（金）		137名

※ 対面での講習、それ以外はオンラインでの講習。

2 組織の強化と組織活動の推進事業

協会の運営、事業内容の充実を図るため、産業廃棄物処理業許可講習会や福島県、中核市の産業廃棄物担当窓口等で加入申込の配布を行うなど、優良な処理業者の加入に努め、組織の強化を推進した。

(1) 組織の強化

会員の処理業者としての知識、技術などの資質の向上のほか、協会の運営、事業内容の充実を図るため、優良な処理業者の加入に努めた。

ア 年度別会員数（各年度3月31日現在）

年度	正会員	賛助会員	合計
2	279	18	297
3	281	18	299
4	280	18	298
5	279	16	295
6	283	16	299

＜令和6年度における会員の移動等＞

新規加入会員 正会員4社 賛助会員0社
退会会員 正会員0社 賛助会員0社

イ 総会・理事会等の開催

○第12回通常総会

会 議	開催期日	開催場所
第12回通常総会	令和6年6月7日（金）	会津若松市「会津若松ワシントンホテル」
	出席者：正会員245名（うち委任状提出151名）	
	①審議事項等 ・令和5年度事業報告及び令和5年度収支決算の承認 ・令和6年度事業計画及び令和6年度の収支予算案 ・役員を選任について ②優良従事者表彰 ・会津方部地域協議会 古川重利氏（日曹金属化学㈱）等8名が受賞 ③感謝状贈呈 ・國分一幸氏、堀金俊彦氏、橋本明氏（以上前理事）	

○理事会（第58回～第62回）

回	開催期日	開催場所
第58回理事会	令和6年5月22日（水）	郡山市「郡山ビューホテルアネックス」
	①会員加入の諾否について ②通常総会提出議案について	
臨時理事会	令和6年6月7日（金）	会津若松市「会津若松ワシントンホテル」
	○会長、副会長、専務理事の選定について	
第59回理事会	令和6年8月23日（金）	福島市「ホテル福島グリーンパレス」
	①特定再生資源物の屋外保管の適正化に関する条例（案）概要に対する意見について ②令和6年度福島県との行政懇談会における検討事項について ③令和7年度予算編成に対する要望書（案）について ④特定家畜伝染病発生時における処分家畜等の処理体制（案）について	
第60回理事会	令和6年10月7日（月）	福島市「ホテル福島グリーンパレス」
	○会員加入の諾否について	
第61回理事会	令和7年1月17日（金）	郡山市「郡山ビューホテルアネックス」
	○会員加入の諾否について	
第62回理事会	令和7年3月7日（金）	福島市「ホテル福島グリーンパレス」
	○会員加入の諾否について	

○正副会長等会議（第1回～第5回）

回	開催期日	開催場所
第1回	令和6年5月22日（水）	郡山市「郡山ビューホテルアネックス」
	①会員加入の諾否について ②通常総会提出議案について	
第2回	令和6年8月7日（水）	郡山市「郡山ビューホテルアネックス」
	①特定再生資源物の屋外保管の適正化に関する条例（案）概要に対する意見について ②令和6年度行政懇談会における検討事項（案）について ③特定家畜伝染病防疫対応について ④低濃度PCB廃棄物の集団回収・処理事業について ⑤PVパネルリユース・リサイクル推進モデル事業について ⑥第20回全国大会開催について	
第3回	令和6年12月16日（月）	郡山市「郡山ビューホテルアネックス」
	①会員加入の諾否について ②通常総会提出議案について	
第4回	令和7年1月17日（金）	郡山市「郡山ビューホテルアネックス」
	①会員加入の諾否について ②通常総会提出議案について	
第5回	令和7年3月7日（金）	福島市「ホテル福島グリーンパレス」
	①会員加入の諾否について ②通常総会提出議案について	

(2) 表彰事業

会員を対象に、産業廃棄物の適正処理又は事業活動を通じて、公衆衛生・環境保全の向上に寄与し、又は業界の発展に貢献のあった個人・事業所に対し協会会長名で表彰を行うとともに、（公社）全国産業資源循環連合会表彰へ推薦を行った。

ア （一社）福島県産業資源循環協会表彰

（ア）功労者表彰

役員等で永年にわたり功績のあった者を表彰対象としており、1名を表彰した。

（イ）優良事業所表彰

創業10年以上で、永年にわたり功績のあった会員事業所を対象としており、3事業所を表彰した。

（ウ）優良従事者表彰

会員事業所に従事し、永年にわたり功績のあった者を表彰対象としており、会津方部地域協議会の会員事業所に従事する8名を表彰した。

イ （公社）全国産業資源循環連合会表彰

業界の発展に資することを目的として産業廃棄物処理業務に顕著な功績があった者を表彰しており、優良事業所1社、地方功労者1名、地方優良事業所3社、優良従事者3名を推薦し、表彰された。

ウ 叙勲受章

令和6年秋の叙勲（旭日単光章）として古川力夫氏を推薦し、受章された。

(3) 会員研修会開催等事業

会員の能力・資質向上を図るため、福島県等の協力を得て、石綿含有廃棄物の適正処理と健康被害防止のため研修会を協会4部会合同により実施した。

＜石綿含有廃棄物の処理に関する研修会＞

日 時：令和6年11月25日（月）14：00～16：00

場 所：ビッグパレットふくしま

出席者：100名

内 容：演題 「石綿（アスベスト）に係る大気汚染防止法の改正」

講師 福島県水・大気環境課 主任主査 熊田司 氏

演題 「石綿含有廃棄物の処理」

講師 福島県産業廃棄物課 主任主査 根本純一 氏

演題 「石綿含有廃棄物のある建物の解体作業時における留意事項」

講師 元厚生労働省労働衛生専門官 平子光基 氏

(4) 組織活動の推進

方部地域協議会を効率的に運営し、廃棄物の適正処理及び再生利用を推進するため、組織としての活動を推進した。

ア 方部地域協議会活動の推進

方部地域協議会は、協会の地域組織として、研修会、情報交換会、環境保全活動等を行い、地域内会員の親睦、連帯、協調を図っており、6方部地域協議会において、会員相互の連携を図るなど、地域の環境保全に寄与するための活動を行った。

- ・不法投棄廃棄物撤去事業への参加（各方部）
- ・研修会等の開催（各方部）

イ 部会活動の推進

石綿含有廃棄物に関する関係法令改正、その処理及び作業時における留意事項について研鑽するため、収集運搬部会、中間処理部会、最終処分部会、建設系廃棄物部会の4部会合同により研修会を開催した。（詳細は、会員研修会開催等事業に記載済）

ウ 青年部会活動の推進

(ア) 青年部会第12回定時総会

回	開催期日	開催場所
第12回定時総会	令和6年6月28日(金)	郡山市「郡山ビューホテルアネックス」
	出席者：正会員76名(うち委任状提出29名)	
	審議事項等 ・令和5年度事業報告、令和5年度収支決算の承認の件 ※全議案とも原案通り承認 ・報告 令和6年度事業計画並びに令和6年度の収支予算に関する件	

(イ) 全国産業資源循環連合会青年部協議会等

会 議	開催期日	開催場所
北海道・東北ブロック 青年部協議会総会	令和6年6月10日(月)	北海道札幌市
	令和5年度事業報告及び収支決算報告の件ほか	
全国産業資源循環連合会 青年部協議会通常総会	令和6年6月13日(木)	AP 日本橋
	令和5年度事業報告及び収支決算報告の件ほか	

(ウ) 先進地視察研修の実施

地球温暖化対策等の課題に対応するため、先駆的な取組や循環型社会形成を目的として視察研修した。

- ・期 日 令和6年11月28日(木)
- ・施 設 オオノ開発株式会社 東温事業所(愛媛県東温市)
- ・参加者 9名

エ 要望活動等の実施

産業廃棄物行政、災害廃棄物の処理や当業界への支援などについて、福島県及び自由民主党に対して要望活動等を実施した。

(ア) 福島県との行政懇談会

- ・日 時 令和6年9月9日(月) 13時05分～14時35分
- ・場 所 自由民主福島会館中町ビル 2F 大会議室
- ・出席者 会長、副会長他(10名)
- ・内 容 次の6項目について、環境回復推進監兼次長、一般廃棄物課長、産業廃棄物課長などと意見交換を行った。
 - ①排出事業者責任の徹底について
 - ②産業資源循環業界の育成について
 - ③産業廃棄物の適正処理について
 - ④産業廃棄物税について
 - ⑤福島県特定再生資源物の屋外保管の適正化に関する条例(案)について
 - ⑥その他

(イ) 自由民主党福島県県議会議員会への要望活動

- ・ 日 時 令和6年9月9日(月) 15時00分～15時30分
- ・ 場 所 県庁本庁舎3F 福祉公安委員会室
- ・ 出席者 会長、副会長他(8名)
- ・ 内 容 次の4項目について、党企画環境部会部会長など部会へ説明し、意見交換を行った。
 - ①産業資源循環業界の育成について
 - ②産業廃棄物の適正処理について
 - ③産業廃棄物税について
 - ④福島県特定再生資源物の屋外保管の適正化に関する条例(案)について

オ 放射性物質濃度測定・管理事業

原発事故に伴い放出された放射性物質に汚染された産業廃棄物の処理を行うため、各方部に放射能測定機器を配置し、取り扱う産業廃棄物の放射能濃度を自ら測定・管理するシステムを構築し、産業廃棄物等の放射能濃度測定を実施した。

カ 低炭素運搬促進事業

地球温暖化対策は、産業廃棄物処理業の業界においても喫緊の課題として取り組むことが求められており、収集運搬業務における低炭素運転(エコドライブ)を浸透させるため、デジタルタコグラフなど、燃費管理機器の整備に対して費用の一部を助成し、低炭素運搬を促進している。

○機器整備の申請件数

会員事業所6社 装着台数計12台

キ 省エネ対策推進事業

地球温暖化対策は、県民総ぐるみで取り組むことが求められていることから、福島県の制度を活用する省エネ設備の導入・更新等に対して費用の一部を助成し、省エネを推進している。

○設備整備の申請件数

会員事業所2社 整備台数計2台

ク 会員への支援事業

光熱費や物価高騰による人件費の見直しなどによる経営状況を鑑み、会員会費の半額を行うとともに、マニフェスト送料の無償化を行った。

(5) 産業廃棄物処理業許可期限(更新)に係る通知の実施

産業廃棄物処理業の許可期限切れを防止するため、到来日を事前に通知するとともに、更新許可の案内を行った。

(6) 法令の改正等に係る周知・関係資料等の配布

廃棄物の処理に関する法令等が改正された場合、福島県及び（公社）全国産業資源循環連合会から通知された内容を会員に周知し、遵守の徹底を図った。

また、（公社）全国産業資源循環連合会が発行する機関誌等を配布した。

- ・「月刊いんだすと」の配布
- ・廃棄物処理法の改正等の配布
- ・その他法令等の改正等の情報の伝達・資料の提供

(7) 家畜伝染病防疫対策業務研修

令和6年1月に福島県と締結した「家畜伝染病における防疫対策業務に関する協定」に基づき、焼却作業に関する研修会を開催した。

- ・開催日時 令和6年7月18日（木）10時30分～
- ・開催場所 福島県中央家畜保健衛生所（玉川村）
- ・参加人数 5社11名（事務局含む）

3 令和4年3月の福島県沖地震及び令和5年9月の台風第13号による災害廃棄物処理等の協力・支援事業

令和4年3月の福島県沖地震及び令和5年9月の台風第13号により発生した災害廃棄物の処理対策については、平成19年3月に福島県と締結した「大規模災害時における災害廃棄物の処理等の協力に関する協定」に基づき支援要請のあった2市（福島市、いわき市）に対し、処理体制を整備し処理事業を行い、いわき市は5月末に、福島市は2月末に終了した。

4 低濃度PCB廃棄物の集団回収・処理事業

令和9年3月31日までに処分しなければならない低濃度PCB廃棄物をまとめて回収・処理する業務を福島県より受託し、処理体制が整ったいわき方部から開始し、その後、相双方部、福島方部の順に処理を進め、県全体で233社、717台の処理を終了した。

5 PVパネルリユース・リサイクル推進モデル事業

県内に導入された太陽光パネルの適切なリサイクルを推進するため、廃棄太陽光パネルを排出する者がリサイクルを目的として福島県が認定する産業廃棄物中間処理業者に廃棄太陽光パネルの処理委託を行った際の費用の一部を補助する業務を県より受託し、書類審査の上補助金を交付した。

○設備整備の申請件数

事業所 9 社 補助金交付件数計14件